

ふくしま 子ども・女性医療支援センター

福島の女性が安心して子どもを産み、育み、健康な一生を過ごす事を支援する



公立大学法人

福島県立医科大学

安心して子どもを産み、 育てられる福島県へ

福島県は、慢性的な医師不足や医師の偏在を解消するために、福島県立医科大学内に福島県地域医療支援センターを設置し、県内への医師定着を促進する事業を展開してまいりました。

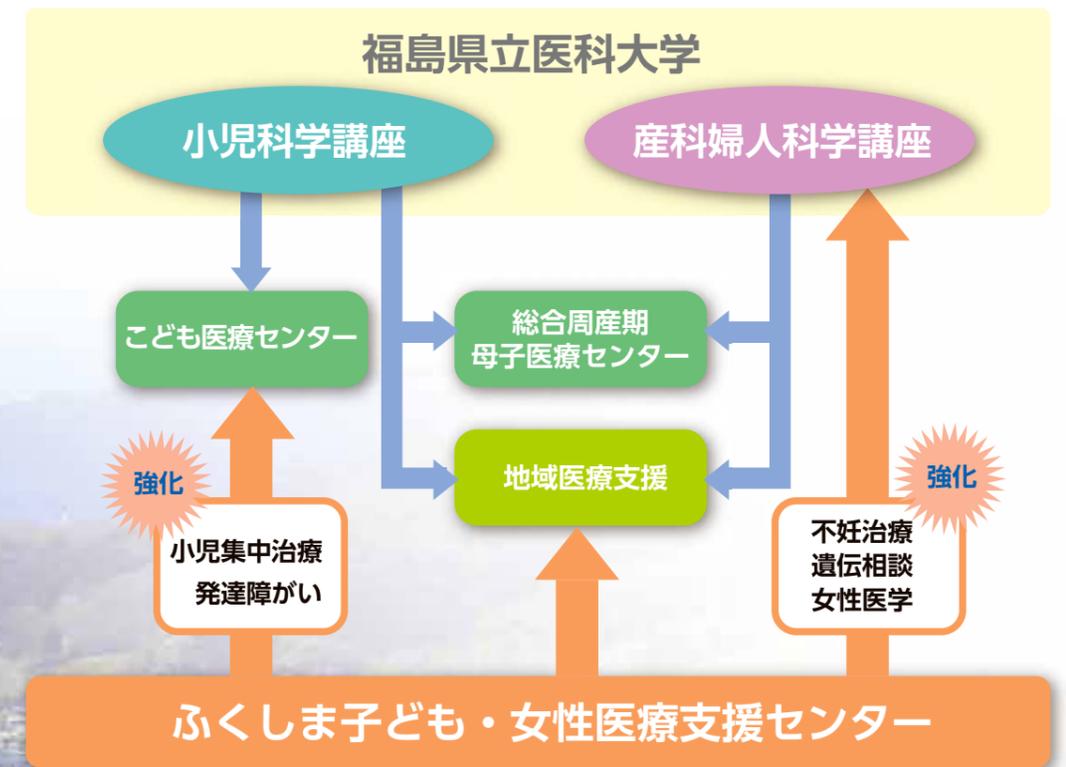
しかしながら、本県の医療事情、とりわけ周産期医療は依然として厳しい状況下に置かれています。

このような状況を打破するため、県の委託を受け、福島県立医科大学に「ふくしま子ども・女性医療支援センター」が開設されました。

ふくしま子ども・女性医療支援センターは、「福島県に住む女性が安心して子どもを産み、育み、そして健康な一生を過ごすための医療支援を行う」ことを目的に設立された、全国的にも例のない only one の施設です。

小児科医、産婦人科医のエキスパートが県内医療機関の小児科・産婦人科の医療支援を行うとともに、妊娠の前段階から妊娠、出産、子どもの成長、女性の生涯にわたる健康を一貫して支え、子どもと女性の医療に携わる医師の養成を支援していきます。

福島県の小児科医療・産婦人科医療への センターの関わり



福島の復興を 共に目指しませんか

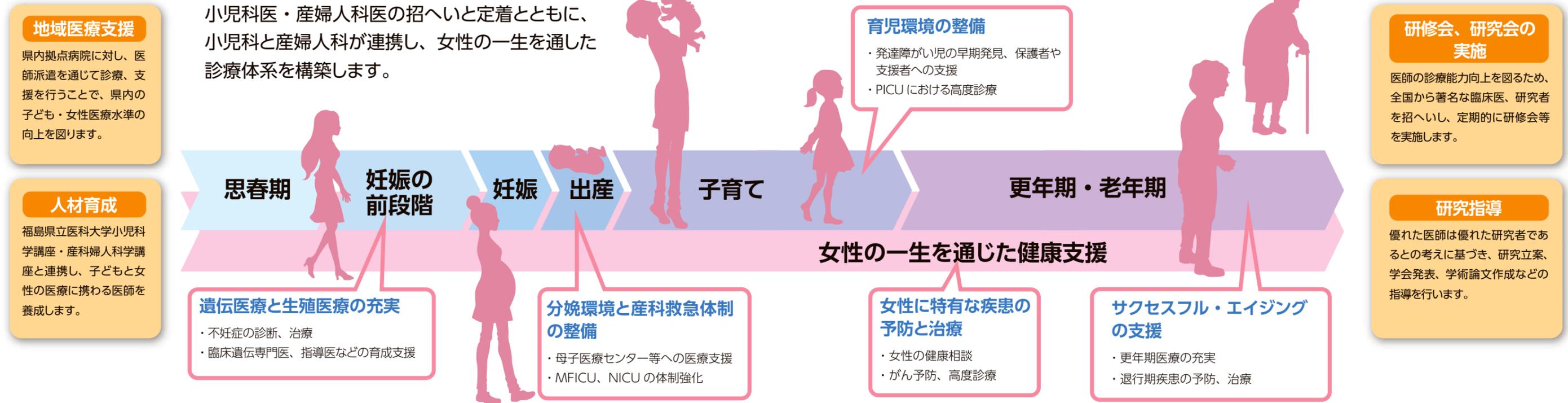
センターでは、小児科医・産婦人科医及びこれらを目指す医師を募集しています。

待遇は資格・学位等により個別に協議いたします。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

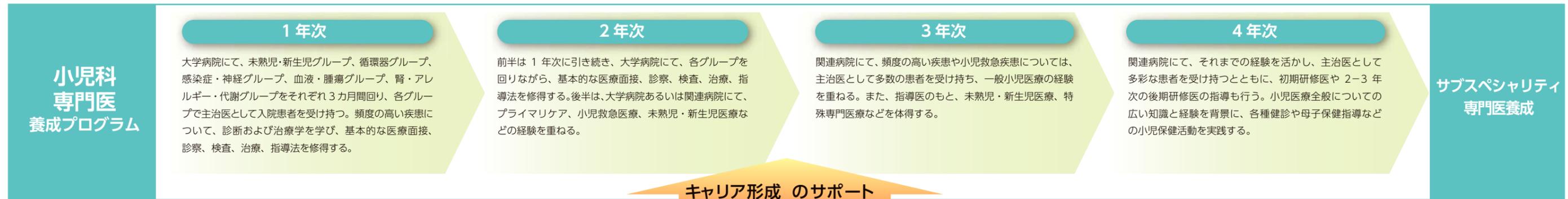
花見山【福島市】

写真家の故秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」と称した花の名所。マンサク、レンギョウ、ハナモモ、ウメなど四季折々の花が咲き誇り、サクラの頃には山全体がほんのりとピンク色に染まります。

福島県に住む女性が健康な一生を過ごすための医療支援をしながら、安心して子どもを産み、育てる環境をつくります



小児科学講座、産科婦人科学講座と連携し、優れた小児科医、産婦人科医の育成を支援します



ふくしま子ども・女性医療支援センター



センター教員



吉村 泰典
福島県立医科大学副学長
(非常勤)

■専門分野
生殖医学、周産期医学、生命倫理
■研究テーマ・成果
生殖生理学、再生医学、生殖内分泌、発生生物学
■資格
日本産科婦人科学会専門医
日本生殖医学会生殖医療専門医
日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医
■主な学会活動
2007年 日本産科婦人科学会理事長 (2011年まで)
2010年 日本生殖医学会理事長 (2014年まで)
2011年 日本産科婦人科内視鏡学会理事長 (2015年まで)
その他数多くの学会理事歴任
■主な社会活動
2013年 一般社団法人吉村やすのり生命 (いのち) の環境研究所代表理事
2013年 内閣官房参与 (少子化対策・子育て支援担当)
■受賞歴
松本賞、日本産科婦人科学会栄誉賞、福澤賞受賞



水沼 英樹
センター長
(常勤)

■専門分野
女性医学、月経異常、更年期障害
■研究テーマ・成果
月経異常の治療法の開発に関する研究
骨粗鬆症の早期発見、早期治療に関する研究
安全性を指向したホルモン補充療法の研究
■資格
日本産科婦人科学会専門医
日本生殖医学会生殖医療名誉指導医
日本女性医学学会専門医
日本女性心身医学会認定医
■主な学会活動
日本女性医学学会理事長 その他複数の学会の理事歴任
■主な社会活動
日本医療研究開発機構女性の健康の包括的支援実用化研究事業プログラムオフィサー
■受賞歴
第3回ノバルティスメノポーズアワード受賞
平成10年度日本更年期医学会学会賞受賞
第14回松本賞受賞



横山 浩之
教授
(常勤)

■専門分野
小児神経学
■研究テーマ・成果
子どもの行動異常 (発達障害、精神障害) とそれに関わる教育・保健・福祉との連携
■資格
日本小児科学会専門医
日本小児神経学会専門医
日本でんかん学会専門医
■受賞歴
日本小児神経学会 優秀論文長編賞
■著書
「マンガでわかるよのなかのルール」「マンガでわかる魔法のほめ方PT」(科研費基盤 (C)20592571,23593282による)



高橋 俊文
教授
(常勤)

■専門分野
生殖医学
■研究テーマ・成果
不妊症の診断・治療
婦人科内視鏡下手術
卵子の老化に関する研究
多嚢胞性卵巣症候群の診断・治療に関する研究
■資格
日本産科婦人科学会専門医
日本生殖医学会生殖医療専門医
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医 (腹腔鏡・子宮鏡)
日本内視鏡外科学会技術認定者 (産婦人科領域)
日本内分泌学会内分泌代謝科 (産婦人科) 専門医・指導医
■受賞歴
山形大学医学会学術賞特別賞 (銀賞) 受賞
「卵の加齢による胚発育悪化の分子機構」
日本産科婦人科学会学術奨励賞受賞
「卵の加齢の分子機構」



福島 明宗 特任教授
(非常勤)

■専門分野
臨床遺伝学、周産期医学
■研究テーマ・成果
非侵襲的出生前診断法の開発と遺伝カウンセリング
遺伝情報回付に関する検討
家系図自動作成ソフトの開発 (商標登録 5777066) と臨床応用
■資格
日本産科婦人科学会専門医・指導医
周産期 (母体・胎児) 専門医・指導医
臨床遺伝専門医・指導医
日本病院会認定診療情報管理士
■受賞歴
岩手医科大学医学部授業評価 高評価表彰 (ベスト・ティーチャー)
■著書
「自動家系図作成ソフト [f-tree] で学ぶ臨床遺伝学 (中外医学社)」
■現勤務先
岩手医科大学医学部 臨床遺伝学



清水 直樹 特任教授
(非常勤)

■専門分野
救急医学、集中治療医学、蘇生科学
■資格
医師免許
医学博士
日本救急医学会専門医
日本集中治療医学会専門医
日本小児科学会専門医・指導医
麻酔科標榜医
日本 DMAT 隊員
■現勤務先
東京都立小児総合医療センター
救命・集中治療部



新津 健裕 特任講師
(非常勤)

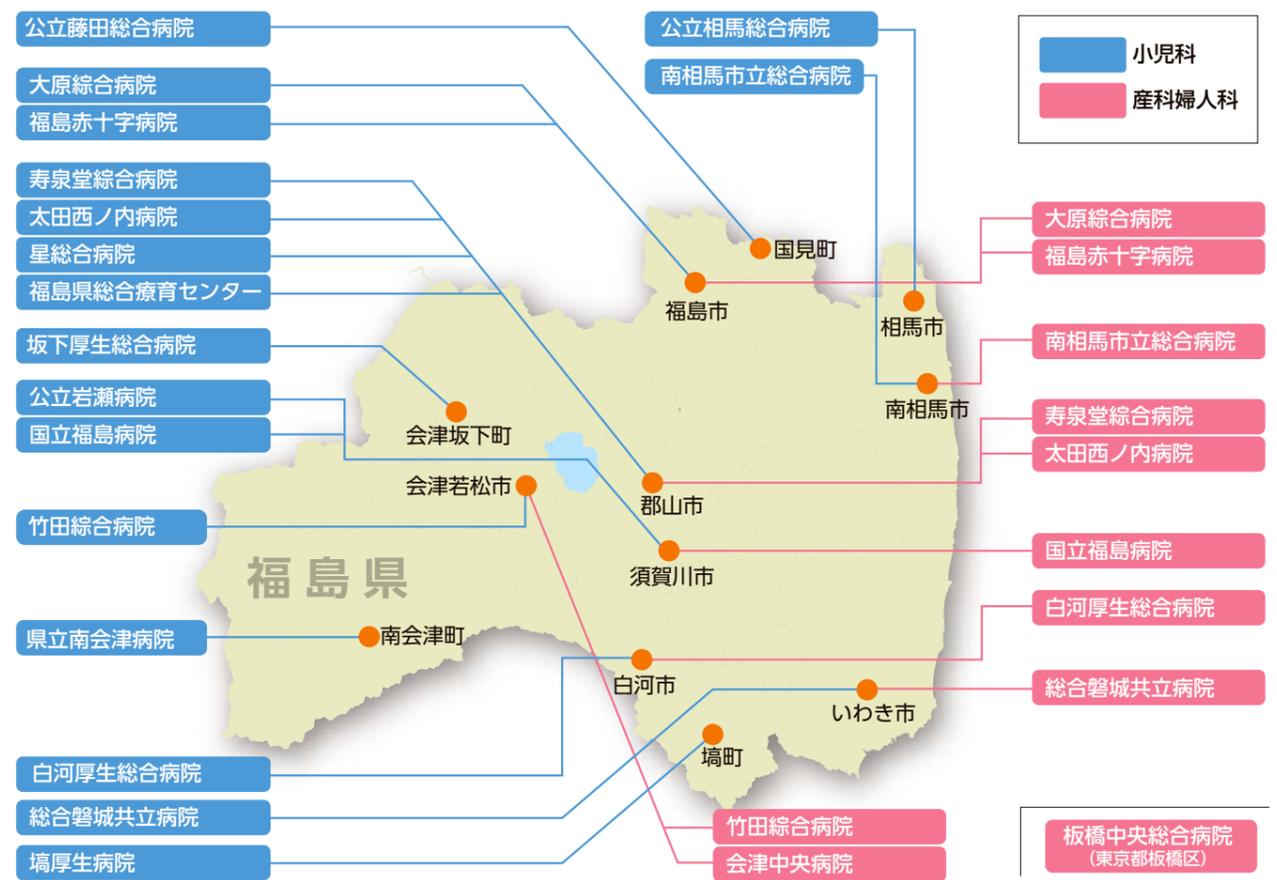
■専門分野
集中治療医学、小児科学、Critical Care Outreach
■資格
医師免許
医学博士
日本集中治療医学会専門医
日本小児科学会専門医・指導医
PALS インストラクター
■現勤務先
東京都立小児総合医療センター
救命・集中治療部 集中治療科



齊藤 修 特任講師
(非常勤)

■専門分野
集中治療医学、麻酔科学、災害医学
■資格
医師免許
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会認定医
日本集中治療医学会専門医
日本小児科学会専門医・指導医
インフェクションコントロールドクター
■現勤務先
東京都立小児総合医療センター
救命・集中治療部 集中治療科

後期研修協力病院



福島県立医科大学附属病院では、
従来にも増して、子ども・女性医療に
力を入れていきます。

ふくしま いのちと未来のメディカルセンター棟

平成28年度中に竣工する「ふくしまいのちと未来のメディカルセンター棟」に小児科、産婦人科関連診療科を集約し、こども医療センター、総合周産期母子医療センターを中心とした医療体制を整備します。

また、この建物では国内最大規模のRI内用療法施設を備え、がんの早期発見、早期治療を行うほか、救急医療や災害・被ばく医療にも注力し、高度医療サービスの充実を図っていきます。



●福島県立医科大学
福島県立医科大学のある福島市光が丘は、福島市の中心部から南へ車で約20分の丘陵地にあり、国道4号をはさんで国立大学法人福島大学も近接する、自然環境に恵まれた場所にあります。キャンパスの敷地面積は約38ヘクタールあり、心癒やされる美しい動植物の姿を数多く見ることが出来ます。



福島の見どころ・うまいもの

広い県土を有する福島には、豊かな自然が育んだ数々の名所やうまいものがたくさんあります。



磐梯吾妻スカイライン
高湯温泉と土湯峠を結び29kmの山肌を縫うように走る観光道路。作家井上靖が命名した「吾妻八景」に代表される景勝地が続き、季節ごとに変化に富んだ風景を見せてくれます。



そば
会津地方を中心にそばの栽培が盛んで、引きたて・打ちたて・ゆでたての「三たてそば」を味わうことができます。



日本酒
全国新酒鑑評会で、4年連続金賞受賞蔵数日本一を誇る酒どころ・福島。会津地方を中心に、美酒・銘酒が楽しめます。



果物
福島は、「くだもの王国」とも呼ばれる全国有数の果物の産地。初夏のサクランボにはじまり、モモ、ナシ、ブドウ、リンゴと長い期間様々な果物が味わえます。



円盤餃子
フライパンの形に合わせて餃子を丸く並べて焼くことから、「円盤餃子」と呼ばれています。



ラーメン
今や全国区となった喜多方をはじめ、白河、西会津味噌、裏磐梯山塩、郡山ブラックなど、個性豊かなラーメンが揃います。



公立大学法人 福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
TEL 024-547-1385 FAX 024-547-1386
<http://www.fmu.ac.jp/home/fmccw/>
E-mail fmccw@fmu.ac.jp

